【実務者向け短期プログラム】

令和8年度第1回（2026年6月開催）

制御システム向け サイバーセキュリティ演習（CyberSTIX（サイバースティックス））in 札幌

ご案内資料

2026年2月

独立行政法人情報処理推進機構

産業サイバーセキュリティセンター

※ CyberSTIX: **Cyber** **S**ecuri**T**y pract**I**cal e**X**ercise for industrial control system

※ 本演習は、情報処理安全確保支援士（登録セキスペ）の**実践講習**としても参加できます。
https://www.ipa.go.jp/jinzai/riss/forriss/koushu/jissen.html

©2026 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

開催概要

「制御システムのセキュリティ」 備えは進んでいますか？

～ハンズオンで学ぶ産業制御システムのセキュリティ対策～

対象者

- 制御システムのサイバーセキュリティを担当している方、又は今後担当を予定されている方
  - **ITパスポート試験合格者相当以上の知識を有していることを強く推奨します。**

※本演習は、日本の社会インフラ・産業基盤を守ることを目的にプログラムを設計しています。そのため、日本の産業システムに関わる企業に所属し、上記目的に係る業務に従事していること、日本国籍を有することをご参加の条件としています。当該条件を満たさない場合、又は円滑な受講が困難と見なされる場合は、受講をお断りさせていただく場合がございます。予めご了承ください。

※身体の不自由な方は受講可能かどうかを事前にお問い合わせください。また、どのような配慮があるか、確認を希望される場合もお問い合わせください。

日程／会場

- 日程： 2026年6月1日（月）午後 ～ 2日（火）終日（計1.5日間予定）
- 会場：北海道札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 16階 会議研修施設ACU-A 大研修室1606
  https://www.acu-h.jp/sapporo/koutsu_access

受講料／定員

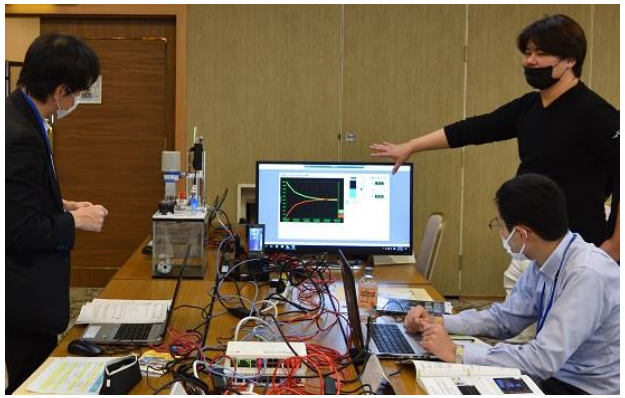
- 受講料：【一般の方】17万6千円（税込） 【登録セキスペ（実践講習）】16万円（非課税）
  ※受講料には、交通費・食事代は含みません。
- 定員： 最大20名
  ※募集定員に到達し次第、募集を締め切らせていただきます。最少催行人数は4名です。

©2026 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

演習の特徴とスケジュール

演習の特徴

- 産業制御システム（ICS：Industrial Control System）の模擬システムを用いたサイバー攻撃と対応のハンズオン演習により、**実践的な防御方法を体感**できます。
- 制御システムのセキュリティを、**ITにおけるセキュリティとの差（違い）を認識**しながら習得いただけます。
- 制御システムに係る業務を担当予定の方がセキュリティの概要を学ぶために、**事前研修としても本演習をご活用**いただいています。



演習スケジュール（予定）

1日目　13時30分～17時30分　※適時休憩あり	2日目　10時00分～18時00分　※適時休憩あり
オープニング	オープニング
【セッション1】産業用制御システム概要	【セッション5】Webアプリケーションに対する攻撃
【セッション2】ネットワーク探索とマッピング	【セッション6】ICSネットワークに対する攻撃
【セッション3】脆弱性とMetasploitの利用	【セッション7】ICSにおけるセキュリティ対策
【セッション4】Windowsに対する攻撃	クロージング

©2026 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

受講者の声・中核人材育成プログラムとの関わり

受講者の声

- ハンズオンでの様々なツールの利用を通じ、**現行セキュリティのリスクや対策の必要性**を肌で感じることができた。
- ハンズオンが多いため理解しやすく、**攻撃者の立場で実習**することができた。
- **他業種の方と交流・意見交換**を行うことで、視野を広げることができた。
- 不明点等があった場合、適宜**講師補助のサポート**を受けることができたので、理解の促進を得ることができた。
- IT／OTがあまり得意ではなくても、ついていけるような**講師の方々のサポート**があり、とても充実した内容で十分理解できた。
- 通常のセキュリティの研修では、攻撃を防御する対策や攻撃を受けた後にどう対応するか(インシデント対応)というものがほとんどだと思うが、**実際に攻撃を行うのは初めて**で、貴重な経験ができた。

中核人材育成プログラムとの関わり

- 本演習を受講いただいた方の中には、IPA産業サイバーセキュリティセンターが提供する「**中核人材育成プログラム**」へご参加いただいた例もございます。同プログラムでは、より高度で実践的なスキルやノウハウを習得することができます。

- **中核人材育成プログラム**とは、セキュリティの観点から企業などの経営層と現場担当者を繋ぐ人材（**中核人材**）を育成する1年間の演習プログラムです。ご関心のある方は、ぜひ以下サイトをご覧ください。

ご案内　中核人材育成プログラムについて

©2026 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

講師概要①

満永 拓邦

東洋大学　情報連携学部　教授

独立行政法人情報処理推進機構　専門委員

- 一般社団法人JPCERTコーディネーションセンターにおいて早期警戒グループマネジャー、技術アドバイザーを歴任し、脅威情報の収集、分析等に従事。
- 2015年から、東京大学情報学環の「セキュア情報化社会研究寄附講座」の中核メンバーとして、サイバー攻撃の実践演習環境（SiSOC TOKYOサイバーレンジ）を東京八重洲に立ち上げ、実地訓練による人材育成とともにハッキング防御技術やセキュリティ耐性の評価を実施。
- 2017年から、IPA産業サイバーセキュリティセンターの「中核人材育成プログラム」の講師（ITセキュリティ）を担当。
  OT（制御技術）とIT双方にわたる組織全体のサイバーセキュリティ対策の中核となる人材の育成を実施。

©2026 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

講師概要②

岡田 怜士

東洋大学　情報連携学部　助教

- IPA産業サイバーセキュリティセンターの「中核人材育成プログラム」の講師（ITセキュリティ）を担当。
- 2019年からインド太平洋地域向け日米EU産業制御システムサイバー演習にファシリテータとして従事し、2022年度から本プログラムの講師。IT・OTのセキュリティ人材の育成に努める。

渡會 航生

東洋大学　情報連携学部　特任研究員

- IPA産業サイバーセキュリティセンターの「中核人材育成プログラム」の講師（ITセキュリティ）を担当。
- 2024年度から本プログラムの講師。OTセキュリティ・BCPなどの研究教育に従事する。最近では、セキュリティと生成AIの連携について研究を推進している。

©2026 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

留意事項

◆本演習は日本の社会インフラ・産業基盤を守ることを目的にプログラムを設計しており、取扱いに注意が必要な情報が含まれます。
そのため、「秘密保持規約」、「倫理規約」、「著作権および商用利用の禁止」を含む、秘密保持誓約書にご署名いただきます。予めご了承ください。

◆災害等のやむを得ない事情により、IPAの判断で演習実施を中止することがあります。
その場合でも、実施日の振替は行いません。中止した場合には、受講できなかった方へ受講料の返還等の措置を行います。ただし、演習中止に伴う受講できなかった方の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

◆その他詳細は、お申し込み後に別途ご連絡させていただきます。

©2026 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

募集期間とお申し込み方法

募集期間

令和8年度第1回制御システム向けサイバーセキュリティ演習（2026年6月1日～6月2日開催）の募集期間は**2026年4月24日（金）17時**まで、**入金は2026年5月20日（水）17時**までといたします。入金方法については、申込受付後、IPAから請求書をお送りしますので、銀行振込にてお支払いください。

※募集定員に到達し次第、募集を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

お申し込み方法

WEB上の受講申込書に必要事項をご記入いただき、**メールにてPDFをご送付ください。**

※お申し込みいただきましたら、担当者よりご連絡を差し上げます。

- ◆ 一般の方（登録セキスペの方が実践講習として申し込まない場合も含む）はこちら
  https://www.ipa.go.jp/jinzai/ics/short-pgm/cyberstix/2026-1.html
- ◆ 登録セキスペの方（実践講習）はこちら
  https://www.ipa.go.jp/jinzai/ics/short-pgm/cyberstix/riss-2026-1.html

※原則として、お申し込み後の受講区分（一般／実践講習）の変更は受け付けておりません。
※原則として、納入後の受講料はキャンセルされる場合でも、返金はいたしかねますので予めご了承ください。
※受講料請求書は押印省略で発行いたします。押印希望の方は、お申し込み時にご連絡ください。

©2026 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

お問い合わせ先

お問い合わせ先

電話　　：03-5978-7554（直通）
※受付時間：平日 9時30分-18時00分

メールアドレス　：coe-promo-ap@ipa.go.jp

担当者　　：鈴木 / 小宮（お申し込みに関すること）
：津山 / 安井（演習内容に関すること）

【個人情報の取り扱いについて】
弊機構は、本プログラムのお申し込みのためにご提供いただいた個人情報の適切な管理に努めております。
当該個人情報は、本プログラムを提供するために必要な範囲（事務処理および講師への当日受講者リストの配布等）で利用させていただきます。
個人情報保護についての詳細は下記URLからご確認ください。
https://www.ipa.go.jp/privacy/index.html

©2026 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

©2026 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）